

市議会だより

ぬまづ

令和5年5月15日
第239号



春を呼ぶ天下の奇祭 大瀬まつり

令和5年度 予算のあらまし

- 一般会計・特別会計・企業会計の予算を可決しました……………P.2～4

市政について問う！

- 14人の議員が一般質問(代表質問・個人質問)を行いました……………P.6～10

定例会の 主な内容

第16回(2月)定例会は、2月10日から3月20日までの39日間にわたり開催しました。この定例会では、市長から令和5年度の施政方針が述べられた後、令和4年度関係議案及び令和5年度関係議案43件、議員提出議案2件を審議し、いずれも原案のとおり議決しました。また、14人の議員が一般質問を行いました。(P.6～10)

ここでは、令和5年度の一般会計、特別会計(4事業)及び企業会計(3事業)の予算審議、歳入・歳出予算額等の主な内容をお知らせします。

特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定の収入でその支出を賄う会計です。

会 計	令和5年度予算額	令和4年度予算額	増減率
国民健康保険事業	200億5,200万円	205億7,600万円	△2.5%
土地取得事業	1億1,800万円	9,100万円	29.7%
介護保険事業	182億1,000万円	180億8,700万円	0.7%
後期高齢者医療事業	29億7,300万円	29億8,400万円	△0.4%
合 計	413億5,300万円	417億3,800万円	△0.9%

企業会計

企業会計は、地方公営企業法の適用を受けて、公営企業会計による独立採算制で行う会計です。

会 計	令和5年度予算額	令和4年度予算額	増減率
病院事業	128億2,100万円	125億3,200万円	2.3%
水道事業	59億8,500万円	59億5,200万円	0.6%
下水道事業	105億8,300万円	107億8,100万円	△1.8%
合 計	293億8,900万円	292億6,500万円	0.4%

特別会計企業会計予算決算委員会での主な質疑

問 デジタル革新のため市立病院事務局内に新たに設置する医療DX推進係の役割は。

答 医療DX推進係は、市立病院の情報管理部門の機能強化を図るとともに、医療におけるDX(デジタルトランスフォーメーション)の積極的な推進を図るために設置するものである。既存のシステムや診療情報等の運用管理をはじめ、デジタル技術を活用し、医療現場の業務の効率化や医療の質の向上を図るための調査研究を行うとともに、コンピューターウイルスによるサイバー攻撃に対するセキュリティ対策にも、本係が中心となり組織横断的に取り組んでいく。

問 令和5年度におけるフレイル対策の取組は。

答 令和5年度は新たにあしたか及びきせがわの地域包括支援センター圏域でフレイル対策事業を実施し、現在の5地区から7地区に事業を拡大する。これにより、身近な場所で早期にフレイル予防に取り組む体制がさらに整備され、介護予防の推進が図られるものと認識している。

問 介護保険事業において、地域の実情に応じた独自のサービスを行えるよう、任意事業の支給要件等の拡大に対する考えは。

答 令和5年度に第10次沼津市保健福祉計画を策定する

予定であり、この中で地域支援事業において任意事業の支給要件等についても検討していく。

問 国民健康保険料の納付に係る新たな取組は。

答 令和5年度は新たにウェブ口座振替受付サービスを導入し、パソコンやスマートフォンで24時間いつでも口座振替の設定ができるようにすることにより、被保険者の利便性の向上に取り組んでいく。また、口座振替を推進することで、さらなる収納率の向上に努めていく。

問 令和5年度における沼津市水道事業ビジョンの計画値

に対する水道施設の耐震化及び老朽化対策の取組は。

答 水源設備事業において、岡宮配水池1号送水ポンプ更新工事など23設備の更新工事を実施するとともに、配水設備事業において、大諏訪地内配水管布設工事など約12.6キロメートルの管路の更新・耐震化工事を実施する。これにより、耐震化率の見込みは、基幹管路が計画値43.1%に対し45.5%、耐震化優先管路は計画値32.3%に対し32.3%、設備機器の経年化率は計画値6.7%に対し6.6%と見込んでおり、おおむね計画どおりの耐震化と老朽化対策が図られるものと考えている。

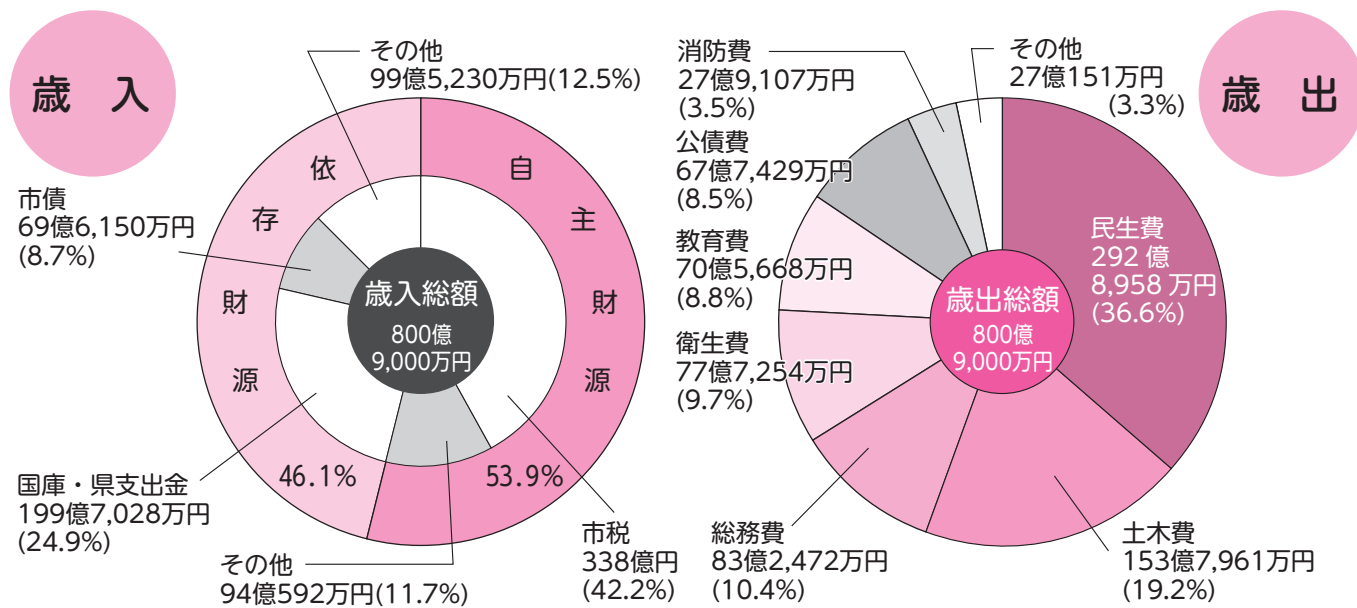
令和5年度予算を可決しました!

総額1,508億3,200万円

一般会計

一般会計は、市民税などの市税を主な財源として、道路や学校の整備、福祉やごみの処理などの事業を行うための会計です。

令和5年度予算額	令和4年度予算額	比較増減	増減率
800億9,000万円	781億8,000万円	19億1,000万円	2.4%



一般会計予算決算委員会での主な質疑

問 令和5年度予算における歳入全体の特徴は。

答 令和4年度と比べ、自主財源については、市税はほぼ横ばいだが、ふるさと応援寄附金が大幅な増となっている。依存財源については、普通建設事業における補助対象事業の増などにより、国庫支出金が増えているほか、国の方針に従い臨時財政対策債の発行を抑えていることに伴い、普通交付税が増となっている。

問 生活保護費など生活困窮者を支援する経費である扶助費を増額する理由は。

答 物価高騰やコロナ禍における収入の減少、雇用率の低迷等の影響により、生活保護

世帯の増加が見込まれることから、令和4年度と比べ約1億円を増額するものである。

問 U・I・Jターン就職推進業務の新たな取組は。

答 出身地から進学等のため転出した後、出身地に戻るUターンをはじめとするU・I・Jターン就職を推進するため、学生等を対象とした合同就職面接会の開催など、これまでの取組に加え、令和5年度は1日で複数の企業の職場見学を行うバスツアーの開催を予定している。

問 道路新設改良事業費（鉄道施設移転先周辺道路）の主な内容は。

答 新貨物ターミナル周辺の5路線を整備するもので、アンダーパス道路となる市道2698号線の整備にかかる経費として7億4,200万円、新貨物ターミナルと並行する市道2166号線の整備にかかる経費として2億7,900万円が主なものである。

問 沼津港にぎわい創出事業費の主な内容は。

答 令和5年10月28・29日に沼津港で開催されるSea級グルメ全国大会in沼津を、港からにぎわいがあふれ出すような大会にするため、大会を運営する実行委員会に対し、来場者へのおもてなしのほか、会場整備やイベント運営、渋

滞対策など、大会を運営する経費として4,500万円を補助するものである。

問 中学校部活動改革推進協議会の設置目的は。

答 中学校の部活動を学校単位から段階的に地域単位へ移行し、合理的で効率的な部活動を推進する方針が国から示された。このため、本市の取組方針等を検討するため、教員をはじめ、有識者や各競技団体、文化芸術団体等で構成する協議会を設置するもので、受皿となる指導者や団体、活動場所の確保、費用負担など地域移行に伴う多くの課題について、協議を進めていくものである。

令和5年度予算の主な事業

第16回(2月)定例会で可決された令和5年度予算の中から、主な事業を紹介します。

総合的治水対策 整備事業



▲令和3年7月の大雨により浸水被害が発生した原地区

予算額

3億4,200万円

常襲浸水地域の浸水被害を軽減するため、沼川・高橋川流域において井戸川雨水貯留池の築造工事及び青野排水機場の整備を進めるとともに、大平地区において、大平江川排水機場の築造工事を進めるものです。

スポーツ施設 マネジメント事業



▲NUMAZU サイクルステーション 静浦東のスキルパーク

予算額

3億4,040万円

閉館した市民体育館の解体に着手するほか、中心市街地の市有地を活用し、ストリートスポーツに触れる機会の提供に向けた実証実験を行うなど、市民が気軽にスポーツを楽しめる環境の充実を図るものです。

公立保育所等運営費 児童発達支援センター運営費 民間保育所等運営支援事業



▲使用済み紙おむつの保護者持ち帰りを廃止します

予算額

2億7,114万5,000円

令和5年度は新たに公立保育所等における使用済み紙おむつの保護者持ち帰りを廃止するとともに、民間保育園等における使用済み紙おむつの処分に係る経費を支援するものです。

市街地再開発 推進事業



▲再開発イメージ図

予算額

1億7,360万円

町方町・通横町第一地区第一種市街地再開発事業について、実施設計や権利変換計画の認可取得のための支援を行うとともに、事業進捗に合わせた再開発地区のまちなみ再生に取り組むものです。

沼津港にぎわい 創出事業

予算額

5,000万円

市制100周年に合わせ、全国の水産物を使ったご当地グルメが一堂に集うSea級グルメ全国大会を沼津港で開催し、全国に向けて本市の魅力を発信するとともに、さらなるにぎわいの創出を図るものです。



◀沼津代表の沼津小判めし



令和4年に開催された愛媛県八幡浜大会▶

市制100周年 記念事業



▲市制100周年記念ポスター

予算額

3,315万円

市制100周年記念事業を市民との協働により実施するため、記念イベントやフラッグ等によるまちの装飾を行うほか、市民が提案し実施する事業に対し補助を行うものです。

ゼロカーボンシティ NUMAZU2050 推進事業



▲今後の普及拡大が期待される電気自動車

予算額

2,620万円

「公共施設における再生可能エネルギー導入計画」を策定するとともに、太陽光発電設備の設置等の各種事業を進めるなど、再生可能エネルギーの導入や、省エネルギーの促進に取り組むものです。

主な議案一覧

	議案名	内容	議決結果
条例	議第5号 沼津市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定	■ 個人情報の保護に関する条例を定めます 個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴い、法の施行について、条例を制定するものです。	可決
	議第21号 沼津市新中間処理施設整備運営事業者選定委員会条例の制定	■ 新中間処理施設の事業者を選定するための委員会を設置します 新たに整備するごみの中間処理施設の整備及び運営に係る事業者を選定するため、沼津市新中間処理施設整備運営事業者選定委員会を設置するものです。	可決
予算	議第6号 令和4年度沼津市一般会計補正予算（第13回）	■ 16億3,242万3,000円を追加し、予算総額は885億8,639万5,000円となります 追加するものは、施設型給付・地域型保育給付事業費2億4,500万円、生活保護扶助費2億1,885万8,000円が主なものです。財源としては、それぞれの特定財源のほか、一般財源として地方交付税などをもって充てるものです。このほか、繰越明許費として安全な地域づくり推進事業382万8,000円など23事業を追加するほか、債務負担行為として市役所玄関受付案内業務委託費など103件を追加するものです。	可決
	議第32号 令和5年度沼津市一般会計補正予算（第1回）	■ 当初予算に2,384万円を追加し、予算総額は801億1,384万円となります 追加するものは、電子計算機経常経費1,400万円、経済変動対策資金利子補給事業費550万円が主なもので、財源としては、それぞれの特定財源のほか、一般財源として基金繰入金をもって充てるものです。このほか、債務負担行為として経済変動対策資金利子補給金を追加するものです。	可決
人事	認第2号 固定資産評価審査委員会委員選任の同意	令和5年3月31日をもって任期満了となる古賀ゆり子氏の後任として、下香貫在住の山本誠氏を選任するものです。	同意
	認第3号～認第6号 人権擁護委員推薦の同意	令和5年6月30日をもって4人の委員が任期満了となることに伴い、木村保成氏の後任として原在住の尾崎庸夫氏を推薦するもの、大塚在住の村瀬三千代氏を再任の委員として推薦するもの、古賀ゆり子氏の後任として根古屋在住の露木博幸氏を推薦するもの、また、五月町在住の梅田欣一氏を再任の委員として推薦するものです。	同意
その他	議第1号 市道路線の認定	■ 1路線を市道に認定します 新貨物ターミナルの周辺整備の進捗に伴い、桃里地内の1路線について認定するものです。	可決

☆このほかの議案については、沼津市議会のホームページを御覧ください。

沼津市議会

検索



会派別 賛否が分かれた議案一覧

○ = 賛成

× = 反対

— = 退席

※()内は所属議員数

	議案名	議決結果	志政会 (7)	虹の会 (5)	市民クラブ (4)	自民沼津 (4)	公明党 (3)	沼津日本共産党 (2)	未来の風 (2)	無所属 (1)
条例	議第20号 沼津市国民健康保険条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	×	○	×
	議第21号 沼津市新中間処理施設整備運営事業者選定委員会条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	×	×
予算	議第22号 令和5年度沼津市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	×	×
	議第23号 令和5年度沼津市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○
	議第24号 令和5年度沼津市土地取得事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○×	×
	議第26号 令和5年度沼津市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○—	○

・議長は採決には加わりません。

・3月20日の本議会において議長（志政会所属）が欠席であったため、副議長（公明党所属）が議長の職務を代行しました。

市政について
問う!

一般質問

「代表質問」

第十六回（二月）定例会では、市長の令和五年度施政方針に対する代表質問が行われ、七つの会派から質問がありました。



全ての質問項目
(通告一覧)は
こちら



※代表質問は「一括質問一括答弁方式」で実施しています。
※文中の波線（~~~~）については、P.10の用語解説を御覧ください。

志政会

高橋 達也



問 市民の芸術・文化活動の積み重ねを祝い、地域の特徴ある芸術・文化を次世代に継承するために実施する市制百周年記念事業の内容は。

答 教育長／市制百周年記念事業として、ぬまづ茶会や沼津のあゆみ写真展、市民が歌う第九演奏会の開催など、一年を通じて様々な芸術・文化に触れることができる事業を予定しており、若い世代にも参加してもらえるよう検討している。芸術・文化団体と学生等が接することは、先人たちが培ってきた芸術・文化を次世代につなげていくきっかけとなる

ことから、多くの人が参加し鑑賞できる事業となるよう努めていく。

問 本市が目指す将来都市像実現の取組と市民との共有に対する考えは。

答 市長／将来都市像である「人・まち・自然が調和し、躍動するまち」については、第五次沼津市総合計画の基本理念の下、各施策を総合的に推進することにより実現を図っていく。市民に対しては、各施策の実施に合わせて積極的に周知するほか、まちづくりの進捗を市民が実感することで、将来都市像の共有が図られるものと認識している。

虹の会

平野 謙



コロナ禍で求められる市民に寄り添った市政運営は

問 コロナ禍により、依然として多くの市民が苦しい生活を送る中、市民の暮らしに寄り添った市政運営を行う考えは。

答 市長／新型コロナウイルスの新規感染者数は減少傾向にあるが、収入の減少や雇用率の低迷等、市民生活への影響は依然として続いている。これまで本市では、子育て世帯や住民税非課税世帯の生活を支援する特別給付金の支給、学校給食費の無償化を行うなど、国の交付金等を活用し、随時、適切に対応してきたと考えている。引き続き、国等の動向を

注視しつつ、市民が安心して暮らせるよう、必要な支援を実施していく。
問 限られた財源を効果的に配分するための予算編成の取組は。

答 市長／予算編成に当たっては、緊急性や費用対効果などを考慮し、精査した。具体的には、事業内容が時代のニーズに即しているか、実施時期は適切かなどの視点から、事業の統廃合や見直しを進めるとともに、国・県等の動向を注視し、補助金等の積極的な確保に努めるなど、限られた財源の中で重点的かつ効率的に事業を進めるための編成としている。

市民クラブ

霞 恵介



問 沼津産業フェアの開催目的と効果は。

答 市長／沼津産業フェアは、市制百周年を契機に、ものづくり産業から先端技術まで、本市が誇る企業に対する市民の認知度を高め、地元産業への就職を促すことを目的に開催するものである。展示ブース等における企業活動のPRにより、新たなビジネスチャンスの創出が図られるほか、学生等を対象とした企業ブラス訪問ツアーなどを実施することで、次世代の産業の担い手確保につながるものと認識している。

問 児童虐待の未然防止対策と、適切保育の再発防止対策は。

答 市長／児童虐待の未然防止のための周知・啓発、家庭相談員や保健師等による育児相談や訪問の実施、子供の居場所づくりの推進や見守り活動への支援強化などを展開し、引き続き、児童虐待の未然防止や早期発見に努めていく。また、適切保育が今後起こらないよう、保育施設に対する指導・監督を強化するとともに、保育事業者の協力の下、適切保育の再発防止と児童の心身の健全な育成に取り組んでいく。

芸術・文化活動の積み重ねを祝う市制100周年記念事業の内容は

おくやみコーナー設置による市民の利便性向上への取組は

公明党

問 新たに設置するおくやみコーナーについて、その設置目的と市民の利便性向上への取組は。

答 市長 大切な家族を亡くされた遺族に寄り添い、事務手続の負担を軽減することを目的に、庁内各種手続を一か所で済ませることができるようおくやみコーナーを六月から新たに設置する予定である。運用に当たっては事前予約制とし、手続に必要な書類の準備を事前に行うなど、効率的な運営を目指し、市民の利便性向上を図っていく。

問 物価高騰が続く中、令和五年度

における学校給食費の保護者負担軽減の取組は。

答 教育長 学校給食法の規定により、調理施設や設備、運営に係る経費は学校設置者の負担とされているが、食材費については、受益者である保護者の負担とされている。しかしながら、長引く経済の低迷や物価高騰を踏まえ、令和五年度は、食材費の上昇分約十パーセントを公費負担とし、保護者から徴収する給食費を従来の価格に据え置くことで、子育て世帯の負担を軽減するとともに、学校給食の質の確保に努めていく。

小泉 宣子



新たに整備するストリートスポーツ施設の内容は

自民 沼津

問 新たに整備するストリートスポーツ施設の内容は。

答 市長 若者とりわけ子供たちがまちなかで気軽にスポーツに触れる機会を増やすため、中心市街地の市有地である杉崎町管理地を活用し、スケートボードなどが楽しめるボードパークや三人制バスケットボールのコート等、ストリートスポーツが体験できる施設を整備する。

問 令和五年に本市で開催されるSea級ブルメ全国大会の内容は。

答 市長 Sea級ブルメ全国大会は、水産物を使ったご当地ブルメを

競う国内有数の食のイベントであり、令和四年度に愛媛県八幡浜市で開催された大会には、約三万五千人が訪れた。令和五年十月に開催される沼津大会も、首都圏に近いという立地的優位性から、多くの来訪者が見込まれる。大会当日は、全国の水産物を来場者に十分に味わってもらうとともに、魚市場や飲食店街など、沼津港の特徴を最大限に生かし、本市自慢の産品を集めた物販エリアやスポーツ体験コーナー等を設けるほか、海を活用したイベント等を実施し、大会を盛り上げていく。

浅田 美重子



閣議決定された安全保障関連3文書に対する認識は

日本共産党 沼津市議団

問 令和四年十二月十六日に国が閣議決定した安全保障関連三文書に対する本市の認識は。

答 市長 国が臨時閣議で国家安全保障戦略などの三つの文書を決定したことは、日本の安全保障政策の大転換と言われているが、安全保障の原則である専守防衛や非核三原則の堅持などの基本方針に基づき、慎重な検討の下で決定したものと認識している。現時点においては、本市及び市民生活に与える影響を含め、今後の国の動向を注視していく。

問 鉄道高架事業の施行期間延長と事業費増加に伴い、費用便益比が当初より減少したことに対する認識は。

答 市長 県が公表した費用便益比は、鉄道高架事業により発現する様々な効果のうち、現時点で計測可能で金銭に換算できる効果のみを便益として算出したものである。本事業は、交通環境の改善や南北市街地の一体化、鉄道跡地を活用した新たな土地利用など、様々な効果が期待され、本市のみならず県東部地域の将来にわたる発展及び将来世代に引き継ぐ都市基盤として必要な事業であると考えている。

川口 三男



沼津駅周辺総合整備事業の完了時期は

未来の風

問 沼津駅周辺総合整備事業について、①本事業の完了時期と完了時の年齢別人口の状況は。②人口減少や少子高齢化への効果は。

答 市長 ①本事業の完了は、二十四年後の令和二十八年度を見込んでおり、事業完了時の年齢別人口は、沼津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンの将来の展望では、令和三十二年において、総人口が十五万四千八百九十九人、年少人口が二万二千三百二十二二人、生産年齢人口が七万五千八百一十一人、老年人口が五万五千九百六十六人と見込んでいる。②本事業により、南北市街地の一体化による回遊性の向上や、安全・安心な住居環境の創出など、様々な効果が発現され、子育て環境を含めた居住者の利便性が向上し、人口減少や少子高齢化への対策につながると考えている。また、鉄道高架事業により、狭く暗いアンダーパス道路の歩道が、広く明るいバリアフリーの歩道に整備されるほか、土地区画整理事業により土地が整序され、新たな街区では都市機能が集約されるなど、子育て世帯や高齢者にとって住みやすい環境が整備されると認識している。

江本 浩一



「個人質問」 一般質問

第十六回（二月）定例会
では、七人の議員が市政に
ついて質問しました。

議員名	主な質問項目	掲載頁
渡部一二実	防災対策、復旧対策等	8
渡邊 博夫	特定健康診査、乳がん検診、視覚・聴覚の機能低下	8
小澤 隆	鉄道施設跡地利用、不当要求行為等、いじめの犯罪性	9
井原三千雄	コンベンションのまちづくり、鉄道高架事業	9
尾藤 正弘	世界かんがい施設遺産、自転車安全利用五則、個別避難計画	9
岡田 進一	学校給食費無償化、国保子供の均等割減免、高齢者外出支援	9
梅沢 弘	長期財政に関する試算、実質公債費比率、鉄道高架事業	10

※議員名の下にQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像が視聴できます。
※文面中の波線（~~~~）については、P.10の用語解説を御覧ください。

全ての質問項目（通告一覧）はこちら



乳がん検診の 受診率向上のための取組は

問 乳がん検診の受診率向上のための取組は。

答 市民福祉部長／令和三年度の本市の乳がん検診の受診率は九・五％と低い水準になっている。乳がんは、早期に発見すれば完治の可能性が高いことから、早期発見・早期治療に向けて、広報紙やホームページのほか、ラジオやSNSでの周知、節目年齢における無料クーポン券の配付、十月の乳がん月間に合わせた受診促進キャンペーンや各種健康イベントにおいて啓発活動を行うなど、受診率の向上に取り組んでいく。

問 加齢による視覚・聴覚の機能低下に対する取組は。

答 福祉事務所長／本市の地域包括支援センターの総合相談では、視覚や聴覚に関する個々の状況に応じて医療・福祉等の関係機関と情報を共有するなどの取組を行っている。視覚・聴覚の機能低下は、コミュニケーションや活動量の低下につながるものと認識していることから、引き続き、地域包括支援センターでの対応を行うとともに、視覚・聴覚の機能低下に対する効果的な取組に関する調査研究に努めていく。

渡邊 博夫



女性消防団員の確保に向けた取組は

問 消防団における男女共同参画の推進について、①女性消防団員の配置状況は。②男女別のトイレや更衣室の設置状況は。

答 危機管理監／①本市の女性消防団員は、主に広報活動や応急手当指導などを行う紫明隊に十三人、災害現場で活動する団員として、四つの分団に計七人所属している。第五次沼津市男女共同参画基本計画において現場で活動する女性団員の配置目標を十人としていることから、今後、広報活動に取り組み、女性団員の確保に努めていく。②各消防団詰所



▲様々な場所で活躍している紫明隊

においては、男女別のトイレが設置されている詰所は、一か所、更衣室は全ての詰所に設置されていない。今後は、詰所の構造などの課題を整理しながら、男性・女性団員が共に活動しやすい環境整備に努めていく。

渡部 一二実



市民の意見を生かした 貨物駅跡地の活用は

問 貨物駅跡地の活用に向けた検討と市民からの意見収集の取組は。

答 市長 貨物駅跡地の活用については、沼津市中心市街地まちづくり戦略に基づき、防災公園としての整備を検討している。これまで、有識者や市民の代表で構成される中心市街地まちづくり戦略会議のワーキンググループにおいて、防災機能や平時の公園機能等について検討を進めてきた。今後は、地域住民や市内の学生等を対象としたワークショップの開催や市民アンケート、ホームページ掲載等により、広く市民の意見を

小澤 隆



を収集し、計画策定に生かしていく。

問 学校におけるいじめの防止には、いじめの犯罪性を周知することが重要であると考えますが、本市の取組は。

答 教育長 市内小中学校では、道徳の授業や人権教育により、いじめの防止に取り組んでいるが、学校生活においては、心身ともに成長過程にある児童生徒の些細な行動がいじめにつながるおそれがある。そのため、教職員は、生徒指導の研修会等を通して、いじめは犯罪であるとの共通認識を高め、学年集会等で児童生徒に対し周知している。

井原 三千雄



問 本市のコンベンションのまちづくりに対する認識と今後の取組は。

答 産業振興部長 プラサヴェルデにおける国際的な会議の開催や、新総合体育館におけるプロスポーツリーグやフェンシング全国大会等の開催は、本市の魅力の全国的なPRにつながることから、コンベンション政策の推進は、本市の都市イメージの向上に有効であると認識している。地域最大のコンベンション施設であるプラサヴェルデや新総合体育館等を有する県東部の拠点都市であることに加え、首都圏に近いという地理

的優位性や自然と歴史的資源を最大限活用し、今後もコンベンションの誘致に努めていく。

問 沼津駅周辺総合整備事業の進展に伴い、その事業効果を市民に対し発信する取組は。

答 沼津駅周辺整備部長 鉄道高架をはじめ、道路や街区整備の進展によるまちのにぎわい創出や、利便性の向上などの事業効果を市民が感じられるよう、ドローンによる空撮やVR等を活用するなど、あらゆる媒体を駆使し、幅広い世代に向けた情報発信に努めていく。

コンベンションシティ沼津の 今後の戦略は

世界かんがい施設遺産登録後の 香貫用水の利活用は

問 世界かんがい施設遺産に登録された香貫用水の今後の利活用は。

答 市長 世界かんがい施設遺産に登録された香貫用水を広く周知するため、市内各地でパネル展を開催するほか、香貫山や狩野川などを含めた周辺マップの作成、ガイドツアーの開催などにより、交流人口の増加につなげていく。また、国・県や、世界かんがい施設遺産が所在する自治体と連携し、広域的な周知を図るとともに、本遺産を活用した地域の活性化に努めていく。

尾藤 正弘



用五則改正の主な内容とその周知は。

答 企画部長 従前は「安全ルールを守る」とされていた表現が、「交差点では信号と一時停止を守って、安全確認」、「夜間はライトを点灯」、「飲酒運転は禁止」など具体的な表現に変更されたほか、子供に限定されていた自転車乗車時のヘルメット着用推奨の対象が、全年齢に拡大された。自転車乗車時のヘルメット着用は、命を守る上で大変有効であることから、チラシの配布や関係機関と連携した交通教室の開催など、様々な機会を捉えて周知を図っていく。

岡田 進一



問 子育て支援の観点から見た国民健康保険料の均等割保険料に対する認識は。

答 市民福祉部長 国民健康保険は、加入している全ての世帯員が等しく保険給付を受けられることから、原則、加入人数に応じた均等割保険料を徴収する必要があると考えている。その中で、低所得世帯に対しては、均等割保険料と世帯別平等割保険料について、所得に応じて七割・五割・二割の軽減措置を適用してきたほか、令和四年度からは、未就学児に係る均等割保険料を五割に軽減する措置

を開始した。これらの軽減制度を世帯の状況に応じて適用することで、子育て世帯の経済的負担は軽減されているものと認識している。

問 未就学児の均等割保険料の軽減措置を未成年まで拡大する考えは。

答 市民福祉部長 国民健康保険事業は、県の運営方針の下、安定した財政運営や広域化・効率化の推進を図っている。均等割保険料の軽減措置を未成年まで拡大することは、県の運営方針を踏まえると、財源の問題から認められないため、現状では困難と考えている。

国民健康保険料における 子育て世帯の負担軽減の取組は



一般質問の 質問形式について

本会議における一般質問には、下記の質問形式があり、質問する内容等に応じて議員が形式を選択します。

一括質問一括答弁方式

通告した全ての内容を議員が一括して質問し、それに対して市長（執行機関）が一括して答弁する方式

一問一答方式

通告に沿って議員が1つずつ質問し、それに対して市長（執行機関）がその都度答弁する方式

複合方式

1回目の質問と答弁は一括で行い、2回目の質問以降から一問一答に切り替えて行う方式



鉄道高架事業の是非を問う 住民投票を実施する考えは

問 民意を反映した市民主権のまちづくりを実現するため、住民投票を実施する考えは。

答 市長／住民投票については、過去二度にわたり住民投票条例制定に関する直接請求があり、議会で審議されたが、いずれも本市の発展に鉄道高架事業は必要であると判断され、否決されている。本事業は、南北市街地の分断などの中心市街地を抱える様々な課題を抜本的に解決するなど、本市のまちづくりに極めて大きな効果を発現する重要な事業であり、本市のみならず県東部地域が将来に

わたり発展していく上で必要不可欠な事業である。現在、新貨物ターミナルの造成工事が進み、本事業の進展が図られたことで、沼津駅周辺では、新たな市街地再開発計画など、鉄道の高架化を見据えた民間投資の動きが活発になってきたほか、令和五年度からは、本格的な施設工事が始まるところである。地権者をはじめとした多くの市民や民間事業者の期待に応えるためにも、その歩みを止めることなく早期完了を目指していくことが重要であり、住民投票の実施は考えていない。

梅沢 弘



用語解説



※1 ストリートスポーツ (P.7)

アーバンスポーツとも言われ、まちなかの広場や道路などを舞台に繰り広げられるスポーツのこと。代表的な種目としては、スケートボード、3人制バスケットボールなどがある。

※2 おくやみコーナー (P.7)

身近な方が亡くなられた後に発生する市役所での様々な事務手をまとめてサポートする専用の窓口のこと。

※3 費用便益比 (P.7)

公共事業の効果を金銭に置き換えて、その妥当性を評価するための指標のこと。通常、その値が1以上であれば、総費用に対して総便益が上回り、効率よく効果が発生する事業として、その事業は妥当なものとして評価される。

※4 コンベンション (P.9)

大規模な大会、学会、研修会、講演会などのこと。

※5 世界かんがい施設遺産 (P.9)

建設から100年以上経過し、かんがい農業の発展に貢献したもの、卓越した技術により建設されたもの等、歴史的・技術的・社会的価値のあるかんがい施設を国際かんがい排水委員会（ICID）が認定・登録する制度のこと。香貫水は、令和4年10月6日に登録を受けた。

※6 自転車安全利用五則 (P.9)

自転車を利用するに当たって、守るべきルールのうち、特に重要な下記の5つを挙げたもの。

- ①車道が原則、左側を通行。歩道は例外、歩行者を優先
- ②交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③夜間はライトを点灯
- ④飲酒運転は禁止
- ⑤ヘルメットを着用



委員会 レポート

各委員会から報告が行われました

4常任委員会の所管事務調査報告と沼津駅鉄道高架事業推進特別委員会の活動状況報告がそれぞれまとまりましたので報告します。



■文教産業委員会

「海を活用した観光交流客数の拡大について」

海を活用した観光交流客数拡大の取組について調査研究し、海に関連したイベントの開催や体験型ツーリズムの創出などに関する提言を行った。

■建設水道委員会

「土木・建築施設におけるカーボンニュートラルの実現に向けた対応について」

土木・建築施設におけるカーボンニュートラルの取組について調査研究し、遮熱性舗装や道路緑化の検討など、脱炭素化に関する提言を行った。

■総務委員会

「投票率向上に関する取組等について」

投票率向上に関する取組等について調査研究し、主権者教育の推進や障がい者等への投票支援のほか、投票環境の整備に関する提言を行った。

■民生病院委員会

「再生可能エネルギーの地産地消について」

再生可能エネルギーの地産地消について調査研究し、官民連携による施策の推進や環境教育の充実のほか、太陽光発電・EVの普及拡大に関する提言を行った。

■沼津駅鉄道高架事業推進特別委員会

鉄道高架事業の早期完成を目指し、関係機関への要望活動や先進都市の行政視察など、令和元年から4年間の活動と、沼津駅周辺総合整備事業に係る各事業の進捗状況について、委員長が本会議で報告を行った。



～ 市議会の個人情報保護制度について ～

これまで沼津市では「沼津市個人情報保護条例」により、個人情報保護について必要な事項を定めており、市議会においても同条例によるルールが適用されていました。

しかし、個人情報保護法が改正され、議会はその独立性を確保する考えから、個人情報保護法の適用除外となるため、沼津市議会では、「沼津市議会の個人情報の保護に関する条例」を独自に制定し（令和5年4月1日施行）、個人情報保護制度の運用を始めました。

議会が保有する個人情報に対する開示請求等の詳細については、議会事務局にお問い合わせください。

個人情報の開示等 手続きの種類

議会が保有する公文書に記録されている

- ① 自己情報の開示請求
 - ② 自己情報の内容が事実でないと思料される場合の訂正請求
 - ③ 自己情報が条例に違反して収集又は利用、提供されている場合の利用停止請求
- をすることができます。

市議会の個人情報保護制度請求受付の詳細はホームページを御覧ください。





金岡中学校
3年

かねこ みれい
金子 実玲さん

ぼくとわたしの ゆめ たから

大岡中学校
3年

ふじもと ゆうや
藤本 悠矢さん



何気ない日常の大切さ

去年の二月二十四日に衝撃的なニュースが流れた。ロシアによるウクライナ侵攻だ。侵攻と聞いて僕はとても怖くなった。僕は戦争を過去のことだと思っていて、まさか今の時代に起こると思っていなかった。ウクライナの人はいつも通りの生活ができなくなった。このとき、僕は自分も普段行っている生活をする事ができなくなってしまうたらどうなってしまうかと考えた。先生、友達、家族なども離れてしまうかもしれない。僕は、普段の何気ない日常生活をずっと宝物にしていきたい。

小さな体と大きな夢

私には大きな夢がある。それは、大好きな野球の指導者になることだ。兄の影響で始めた野球。そこで私は野球の楽しさに目覚めた。だが、思った以上にうまくいかない。身長が低く、打球を遠くに飛ばすことができないのだ。他の人は軽々とボールを飛ばしていく。しかし、私は着陸する飛行機のように失速してしまふ。なぜ飛ばすことができないのだろう。私は悔しくて練習に練習を重ね、自力でレギュラーを掴んだ。たとえ小さな体でも努力すれば大きな夢だって持てる。私は今日も夢に向かって努力する。

沼津市議会 100周年

沼津市議会は大正12年（1923年）9月に第1回市議会を開催してから、令和5年（2023年）で100周年を迎えます。

これを記念して、令和5年度は様々な記念事業などを予定しております。今後、市議会ホームページ等で御案内していきます。



沼津市議会 定例会の予定

定例会		開会予定日	閉会予定日
令和5年	第1回(6月)	6月9日(金)	6月30日(金)
	第2回(9月)	9月14日(木)	10月16日(月)
	第3回(11月)	11月24日(金)	12月15日(金)
令和6年	第4回(2月)	2月9日(金)	3月18日(月)

※都合により変更する場合があります。

※日程の詳細は、招集告示日（定例会開会1週間前頃）に開かれる議会運営委員会で協議されます。

※左記定例会のほか、任期満了に伴う議員の改選が行われたことにより、新たな議会の組織を決める臨時会が5月に開催される予定です。



議会だより次回発行予定 令和5年8月15日



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

議会だより編集委員会

委員長 長田 吉信
副委員長 浅田美重子

委員 大場 豪文
委員 市川 道隆

委員 小泉 宣子
委員 岡田 進一

委員 霞 恵介
委員 山下富美子